【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第６部門第３区分
【発行日】平成22年8月26日(2010.8.26)

【公開番号】特開2010-79933(P2010-79933A)
【公開日】平成22年4月8日(2010.4.8)
【年通号数】公開・登録公報2010-014
【出願番号】特願2010-4243(P2010-4243)
【国際特許分類】
Ｇ０８Ｂ　17/00　　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｇ０８Ｂ　17/00　　Ｄ

【手続補正書】
【提出日】平成22年7月9日(2010.7.9)
【手続補正１】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００３６
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００３６】
ステップＳＴ１０において、火災又はガス漏れが発生したと判断された場合には、正常に作動し得ることを示す意味で、制御部１３内の検出処理手段から試験用の警報信号が出力されて該制御部１３内の警報処理手段へ送られ、その試験結果が音響回路２１により音響機器２２から報知され、或いは表示回路２３により表示器２４から報知される。この際、動作検知部２８により、検出回路１８、音響機器２２、表示器２４、及び送受信回路２５が正常に動作したか否かが検知される。検知結果が正常のときには、結合子１を介してステップＳＴ２へ戻り、検知結果が異常のときには、つまり警報器１が故障しているときには、その旨が表示器２４等から報知され、監視動作が終了する。